



なつのかも



本校ホームページ新
QRコードです。スマホ
などからも閲覧できま
す。ご活用ください。

第176号 (R6. 4. 8)

練馬区立光が丘夏の雲小学校

ご入学・ご進級おめでとうございます。

校長 宮林 伸之

冬の厳しい寒さも終わりを告げ、春の暖かな日差しが柔らかく輝きわたっております。満開の桜の花も見守る中、本日、入学式、始業式を無事行うことができました。お子さまのご入学、ご進級おめでとうございます。

光が丘夏の雲小学校は、本日79名の新1年生を迎え、全校児童494名、17学級で新年度をスタートいたしました。今年度、「笑顔かがやく夏雲の子」「みんなで育てる夏雲の子」「家庭・地域から信頼される学校」を目指して、教育活動を展開してまいります。

さて、令和6年度スタートの職員会議において

「掛け替えのない夏雲小の子供一人一人の個性や能力を最大限に伸ばす学校を創ろう」

と伝えました。

そのために教職員の姿勢として、「竹林の根」の話を伝えました。

竹はとてもしなやかでまっすぐ空に向かって成長し続けます。大風や雪などにも耐え、決して倒れたり曲がったりしません。その理由は、地下に強靱な根がはりめぐらされているのです。「地震が起きたら竹林へ避難しろ」と言われるほどです。強靱な根が一本一本の竹を支えているのです。

私たち教職員はじめ保護者の皆様や地域の皆様が、強靱な根となって子供たちを支え一人一人の個性や能力を最大限に伸ばしていける環境を構築しましょう。

私たちは、保護者の皆様・地域の皆様のお言葉を真摯に受け止め、教育活動を推進してまいります。本年度も本校の教育活動に対してご理解、ご協力をほど、よろしくお願い申し上げます。

令和6年度の学校経営の方針

【教育目標】

- 進んで学び 深く考える子供
- 思いやりをもって行動する子供
- 体をきたえやりぬく子供

【目指す学校】

- 子供の笑顔かがやく学校
- 教職員が協働する学校
- 家庭・地域との「共育」活動を推進し、家庭・地域から信頼される学校

【教育活動を行うときに大切にしたいこと】

○すべての児童が笑顔で登校し、自分の居場所があり、安心して学校生活を送る

すべての児童に居場所（安心感・所属感）があり、なごやかで活気に満ち、豊かなつながりを実感できる集団づくりを大切にする。そのために、教師は「よく見る」「よく話を聞く」姿勢を保ち、子供に寄り添った指導をする。

○学びの主体者としての基礎を培う

児童に学習への構えと集団行動の規律を身に付けさせ、落ち着いた学校生活を送らせること、基礎的な知識や技能、思考力、判断力、表現力等を育み、主体的に学習する態度を養うことを目指す。

○家庭、地域の期待を受け止め、共に子供を育てる

学校評価の結果や、日常における家庭や地域の学校への期待や思いを真摯に受け止め、児童の願い、保護者の願い、地域の願い、学校の願いを教育活動に反映させていく。そして、児童の健やかな成長を願い、地域、保護者と学校が密接な連携を図り、開かれた学校づくりを目指す。

※学校経営の詳細については、保護者会時に説明いたします。